平成２７年度

高規格救急車仕様書

福井市消防局

第１　総則

１　本仕様書は、福井市消防局（以下「消防局」という。）が、平成２７年度に購入する高規格救急車１台（以下「救急車」という。）について必要な事項を定める。

２　本仕様書に基づく車両の装備および付属品はすべて納入時点での最新製品とし、認定および許可等を必要とするものにあっては納入までにすべて合格したもので、救急業務実施基準および救急医療高度化推進事業等の補助要綱、関係法規に適合するものとすること。

３　納入業者は関係する法令等を遵守し、誠意を持って対応すること。

４　救急車に装備する資機材、装置等の規格については、本仕様書に明記してあるメーカー機種と同等品以上の能力を有するものであること。又、特別明記していないものにあっては、メーカー公表の標準仕様以上とし、詳細については別途消防局との打ち合せにより決定すること。

５　救急車は、本仕様書に基づくほか、「石油貯蔵施設立地対策等交付金交付要綱」、「道路運送車両法」および「道路運送車両の保安基準」に適合し、運送当局が行う緊急自動車としての新規登録検査に合格後、納入すること。

６　納入業者は契約後、次の書類に目次を付け３部提出し、消防局の承認を得ること。

（１）全艤装図
（２）電気配線図（シャシ、艤装関係）
（３）製作工程表
（４）車両性能諸元表
（５）無線機関係取付け概要図
（６）機材収納庫等の製作図および取付図
（７）電装品および室内設備等の取付図
（８）酸素等配管図
（９）取付品および積載品の製作図（カタログ等）
（10）その他消防局が必要とするもの

７　救急車の納入時には、次のものを提出すること。

（１）改造申請書の写し　　１部
（２）自動車等の取扱説明書および積載品リスト　　１部
（３）登録完了後の車両写真（５面、車内）および積載品の詳細カラー写真（説明付）　５部
（４）外注先一覧表（積載品および取付け品名、会社名、所在地、電話番号等を記入）　１部
（５）その他消防局が必要とするもの

第２　規格および装備

１　シャシ関係

（１）シャシは、乗車定員７名以上で平成２７年度製の高規格救急自動車として認定を受けたものとする。
（２）４輪駆動、排気量は２，５００ＣＣ以上でＡＴ車とする。
（３）使用燃料は、無鉛ガソリンとする。
（４）ＡＭ／ＦＭラジオ、エアコン、ＡＢＳ、ＳＲＳエアバック（運転席、助手席）およびパワーステアリング装置付とする。

２　艤装関係

（１）一般事項

ア　車体は全有蓋で密閉式構造のものであること。
イ　すべての資機材の機能を損なうことなく安全かつ確実に積載できること。
ウ　資機材を用いた業務遂行等に支障がないよう、メインストレッチャーの両側、頭部側の座席とメインストレッチャーとの空間および傷病者室内高を充分に確保すること。

エ　配線は、構造内部にフレキシブルチューブを配管し、その中に敷設するとともにチューブ、配管等の両端には色分けし内容を明記すること。
オ　安全装置機構として、サイドおよびリアの各ドアが半ドア状態の場合、自動的にドアを引き込み、確実にドアが閉じるのを補助する装置を設けること。
カ　電装品は無線障害のないものを使用すること。
キ　車両左側助手席ドア後方のルーフ部に訓練旗を立てるポールスリーブ（ステンレス製）を設けること。
ク　補助ミラーとして、運転席側にインナーミラー、助手席側にアウトサイドミラーおよびインナーミラーを取付けること。
ケ　サイドステップおよび後部ステップの上面に滑り止め処置をすること。
コ　消防章（１５０ｍｍ）１個をフロント中央に取付けること。
サ　助手席前ダッシュボード内に消防救急デジタル無線装置を設置する空間を設けるとともに、車載型デジタル無線機等の配線が容易に取り付けられるよう施工すること。
シ　傷病者室左側中央上部に消防救急デジタル無線装置の子機が取り付けられるよう施工すること。
ス　消防情報管制システム車載端末（１２ＬＣＤ、操作盤等）の設置空間をセンターコンソール下部に取り付けること。
セ　無線障害防止のため、アースボンディングを行うこと。
ソ　けん引用フックを車両前に取付けること。
タ　リアバンバープロテクターにアルミ縞板を取付けること。
チ　自動車用消火器（ＡＢＣ粉末消火器：総質量６kg）１本を活動に支障のない場所に固定器具で取付けること。
ツ　車両外部から取り出しやすい位置に破壊器具（４点セット：600mm レスキューバール、万能オノ、シートベルトカッター、ガラスカッター）一式を設置すること。
テ　運転室内に運転手が視認しやすいようにカーナビゲーションを取り付けること。

（２）電装品（シャシ関係）
ア　バッテリー自動充電装置を設置すること。
イ　電流計および電圧計を各１個取付けること
ウ　各電装関係のスイッチは、銘板でその動作内容を表示すること。
エ　車両前部にフォグランプを設置すること。
オ　車両盗難防止装置を取付けること。(別スイッチを入れることにより、シフトレバーを操作できない装置等)
カ　キーレスエントリー（確認動作付）を設置するとともに、予備キー２個を装備すること。
キ　エアコンは、運転室および傷病者室を別個に冷暖房できること。
ク　後退警報音声メッセージを取付け、運転席に切替スイッチを設けること。

（３）電装品（救急装備艤装関係）
ア　赤色灯
（ア）車両前部屋根に LED 式散光式赤色点滅灯（参考品：パトライト製 M120-TM08）を取付けること。
（イ）車両側面後部屋根の左右に LED 式散光式赤色点滅灯を各１個取付けること。
（ウ）フロントバンパー上に LED 式赤色点滅灯を２個取付けること。
（エ）車両後方上部に LED 式散光式赤色点滅灯を２個取付けること。
（オ）後方向け LED 式赤色点滅灯を後ドア開放と連動し点滅するよう、後ドア内側下部に２個取付けること。
イ　サイレン
（ア）大阪サイレン製ＯＰＳ－５１０１Ｖ（機関員用フレキシブルマイク付）または同等品以上とし、フレキシブルマイクおよびスイッチ（ワンタッチアンプ起動）を運転席右上部に設置し、さらに専用のハンドマイクとその取付けフックを運転席のダッシュボードに組込むこと。
　なお、音声合成のメッセージは、消防局が選択したメッセージを組込むこと。
（イ）電子サイレン（ウー・ウー音）のスイッチを運転席側に取付けること。

（ウ）大阪サイレン製５ＳＡ型または同等品以上のモーターサイレンをフロントバンパー左内側に取付け、モーターサイレンプッシュスイッチをハンドル左下に取付けること。また、助手席床面に足踏みスイッチ（モーターサイレンプッシュスイッチ）を設けること。

ウ　照明灯

（ア）傷病者室内の蛍光灯（４灯）および患者灯の調光器を取付けること。

（イ）路肩灯を後輪左右に取付けること。（メインスイッチ付）

（ウ）後ドア内側上部に、スポットランプ（任意に照射方向を変えられる）を設け、その付近にスイッチを設けること。また、ドア開放と連動すること。

（エ）フレキシブル型マップランプ（１０W）を助手席側に取付けること。

（オ）車両側面左右上部に LED 式の作業灯を各２箇所取り付け、操作スイッチは運転室に設けること。

（カ）探索灯（シールドビーム球、５ｍコードおよびメタルコンセント金具付）を傷病者室後部下部に取付けること。

エ　換気装置

電動式の強制換気装置およびスイッチを傷病者室に設けること。

オ　コンセント

コンセント取付け部に電源の種別､消費電力等の表示を明記するとともに､安全装置（ＡＣ用）をブレーカ式とすること。

（ア）ＤＣ１２Ｖ用コンセント（携帯電話用１口、医療機器用２口以上）を、傷病者室の吸引器が使用できる位置に設置すること。

（イ）エンジン回転中にＡＣ１００Ｖの電力が供給できる３００Wインバーター（ＤＣ－ＡＣ）を救急活動に支障のない位置に設置し、傷病者室内にＡＣ１００Ｖ用（２口）コンセントを２箇所設けること。

なお、この電源供給設備はエンジン作動の有無にかかわらず電源を供給できるような構造とし、バッテリーが上がらないようにすること。

（ウ）外部入力電源接続用コンセント（ＡＣ１００Ｖ）から傷病者室内の１２ＶおよびＡＣ１００Ｖのすべての機器並びにコンセントに電力供給できる構造とし、外部からの入力時はエンジンが作動しない構造とすること。

なお、外部入力電源接続コード（マグネット型）１０m付きとすること。

（エ）アイドリング時に電圧が一定となるよう、アイドルアップ装置を設けること。

（オ）傷病者室のＡＣ１００Ｖコンセントは、接地極付コンセントを使用すること。

（４）運転室設備

ア　運転室左右ドアの内側にドアポケットを各１個設けること。

イ　フロントタイヤハウス上部に樹脂製滑り止めシートを取付けること。

ウ　運転室後上部にＣ型バネ付フックを３個取付けること。

エ　運転室上部左右にルーフネットを２カ所設けること。

オ　運転席後部にＡ３サイズの地図等が入る書類入れを取付けること。

カ　運転室から傷病者室へ通り抜けが可能なウォークスルーとすること。

キ　ウォークスルー部には地図入れ収納庫を取付けること。

ク　運転席および助手席の窓にサイドバイザーを取付けること。

ケ　運転席にスロットルを設けること。（ただし、車両の構造上、バッテリーの電圧によるアイドルアップ装置が付加されている車両は除く。）

コ　ドライブレコーダー（参考品：ＦＵＪＩＳＯＦＴ：Ｂ８HDまたは同等品以上）を、運転席周辺の運転に支障とならない場所に設けること。

（５）傷病者室設備

ア　床は､濡れても滑りにくい材質とし､水洗いや清掃等に耐える十分な防水処理を施すこと。

イ　傷病者室内の右後部（ストレッチャー接触部）に、ステンレス保護板を貼ること。

ウ　ベッドの頭部側に処置・観察用の後ろ向きシート１人分を設置すること。また、２人掛けサイドシートと１人分のシート（座席を倒したときに２人掛けサイドシートとあわせてベッドとして使用できるもの）を設置すること。

エ　傷病者室内の各座席には、シートベルトが装備されていること。

オ　各座席は背もたれ付きとし、２人掛けサイドシート下部は、資器材が収納できる構造とすること。
カ　傷病者室の医療機側窓ガラスは全部、医療機側以外の窓ガラスは下方３分の２に曇りガラス又はこれと同等の目隠しの処置をすること。
キ　傷病者室内にルーフネットを３カ所（左右前・左後）設けること。
ク　オゾン式殺菌灯を傷病者室に設けるとともに、電源はＡＣ、ＤＣ両方に対応するものであること。
ケ　後ろ向きシート付近にアナログ時計を１個設置すること。
コ　後ろ向きシート上部にホワイトボードを設置すること。
サ　後ドアからの乗降口左側下方に大型手すりを設置すること。
シ　傷病者室天井の前後および右側面の前後に手すりを取付けること。
ス　医療機側にＣ型バネ付フックを６個取付けること。
セ　傷病者室内の各窓に難燃カーテン（後ドアは電動式）を設けること。

（６）メインストレッチャーおよび固定装置等

ア　メインストレッチャーは、傷病者固定用ベルト（予備ベルト２本含む)、サイドアームプレート、ガートル架、および専用枕を取付け、固定用架台はエアー式防振ベッドであること。
イ　固定用架台はメインストレッチャーが確実に収納固定できるとともに、容易に取り外すことが出来ること。また、搬入ガイドを取付けること。
ウ　防振ベッドには、次の機構が装備されていること。
（ア）水平方向の移動機構であること。
（イ）縦、横方向加速度吸収懸架機構であること。
（ウ）ＣＰＲロック装置付であること。
（エ）走行中においては加圧可能なコンプレッサー付であること。
エ　操作スイッチ類は、操作しやすい場所に設けること。

（７）折りたたみ式担架積載装置

積載棚等に折りたたみ式担架を２つ折りの状態で確実に収納できること。

（８）スクープストレッチャーおよび固定装置等

スクープストレッチャーおよび全身固定ボードを各１基次のとおり取付けること。
ア　メインストレッチャー固定装置の左側窓下側面の収納庫に収納でき、取り出しが容易であること。
イ　壁面等とスクープストレッチャーおよび全身固定ボードが接触する箇所および床面に保護板を貼り、騒音が発生しない方法で固定すること。

（９）器材収納庫等

ア　傷病者室内に設ける収納庫等は、次のとおりとする。
（ア）酸素マスク、気管挿管資機材、除細動パッド等を収納するルーフサイド収納庫を取付けること。また輸液セットを収納するルーフサイド収納庫は右前とし、施錠が可能なものであること。なお、左右に取付ける場合、左前後は中仕切りを外すこと。
（イ）右側面後部にキャビネット収納庫を取付け、１段脱着式の引き違い扉を設置すること。
（ウ）後ろ向きシート付近にレントゲンフィルム等の収納庫を取付けること。
（エ）メインストレッチャー固定装置の左側窓下側面にスクープストレッチャーおよび全身固定ボードを収納する収納庫を取付けること。
（オ）縦型の大型格納庫を取付け、内部は高さ調整可能な中仕切りを２段設けること。
イ　収納庫等には、扉または引き出しを取付けるとともに、各扉および引き出しは、走行中の振動により開放しない構造とすること。
ウ　収納庫等の内面には、緩衝材を取付けること。

(10) 酸素ボンベ固定装置

１０型酸素ボンベ(アルミ製) ２本を傷病者室の救急活動に支障のない位置に設置し、それぞれ個別に固定できる構造とすること。

(11) 手洗い装置の改造

標準で手洗い装置が傷病者室に取付けてあるものは、タンク等を取外し、上部面をステンレス製トレイとして利用できるよう改造すること。

また、その上部に収納庫(ウエルパス用ホルダーを含む)を取付けること。

(12) 点滴ビン固定装置

点滴ビン固定装置を傷病者室に次のとおり取付けること。

ア　点滴ビン固定装置を傷病者室に２本取付けること。

イ　点滴ビンおよび輸液バッグ等が固定できる装置を取付けること。

(13) 人工酸素蘇生および酸素吸入装置

人工酸素蘇生および酸素吸入装置を、救急活動等において支障のない位置に配置し固定することとし、その構成は次のとおりとする。

なお、酸素ボンベ側面に「Ｍ－２９８」と打刻すること。

ア	酸素ボンベ（１０ℓヨーク型バルブ付）[空容器]	２本
イ	減圧弁（ヨーク型）	２個
ウ	圧力ゲージ	２個
エ	三方チーズ（高圧用）	１個
オ	酸素ホース（高圧用）	１式
カ	酸素吸入マスク（大・中・小）	各１個
キ	延長ホース（１０ｍ）	１本
ク	二連式加湿流量計（オキシパックＯＸ－ＦＤＸ）１５ℓ型	１個
ケ	予備ボンベ	２本
コ	人工呼吸器	１個
サ	アンブ蘇生マスク（大・中・小）	各１個

(14) 酸素用配管

酸素配管の構造および位置は次のとおりとする。

ア　主として室内張りの内側に施工し露出しないこと。

イ　十分な耐圧力および耐腐食性を有するとともに、振動、衝撃等に耐える材質を使用して確実に固定すること。

(15) 積載品の固定装置

ア　傷病者室内に次の積載品の固定装置を設けること。

（ア）電動吸引器

（イ）半自動式除細動器（患者監視装置付）

（ウ）人工呼吸器

イ　固定装置の位置は、救急活動に支障のない位置とする。

ウ　走行中の振動等により、損傷および転倒のおそれがある場合は、防振対策をとること。

エ　着脱が容易にできること。

オ　半自動式除細動器と患者監視装置を別個に固定することも可とする。

第３　塗装、メッキ、車体標識等

１　塗装およびメッキ

ボデー外板部は、白色塗装とすること。

２　車体標識

（１）帯線

車体の周囲に幅７０㎜の帯線を赤色で表示すること。

（２）記入文字

左を起点とし、下表のとおり記入すること。

記入文字名	場　所	字色	文字の大きさ
AMBULANCE FUKUI	車体の側面前部	紺色	別途指示
福井市消防局	後ドア中央部	紺色	別途指示
A6	車体前後面左側	赤色	別途指示（Dwloise 字体）
福 A6	車体屋根上	白色	別途指示
石油貯蔵施設立地対策等交付金施設	車の左右側面	黒色	別途指示

（３）マーク

車体の左右側面中央部に、指定マークを貼付すること（別添写真参照)。

第４　救急用積載品および車両用附属品

１　救急用積載品

別表のとおり

２　車両用付属品

下表のとおり

品　名	数量	備　考
スタッドレスタイヤ	４本	ホイル付標準サイズ
タイヤチェーン	１組	ゴム製（４本）
フロアーゴムマット	１式	運転席、助手席
ナンバー枠	１式	
三角表示停止板	１式	
訓練旗	１本	消防局指定

第５　その他

１　本仕様について疑義が生じた場合は、消防局と協議すること。

２　本仕様書および別表に参考品番が記載されている装備・積載品について、同等品で入札する場合には、入札３日前（市の休日を除く）までに、「同等品確認書」を消防局救急救助課に提出し承認を得ること。

３　本車両の納期は平成２８年２月２９日とする。

４　保証期間は、検収後１年６ヶ月とする。ただし、保証期間以後においても設計または部材不良等に起因する不都合が生じた場合は、無償修理等を行なうものとする。

５　各種登録手続きおよびこれに関する初期費用は本仕様に含む。ただし重量税、リサイクル料および自賠責保険料は除く。

６　消防局が所有する消防情報管制システム車載端末一式の取り付けに係る費用は本仕様に含む。（消防救急デジタル無線装置の取り付けを除く。）

７　救急用積載品については、極力本社の所在地が福井市内にある業者から納入し、積載するよう努めること。

８　納入場所は消防局とする。

９　納入時に消防局の検収を受けるとともに、不良箇所がある場合は速やかに改善すること。

10　納入後、故障等が発生した場合、納入業者は誠意を持って、速やかな対応がとれるようにすること。

担当
福井市消防局　救急救助課
電話　0776－20－3998

別　表

救　急　用　積　載　品

搬送用資器材

品　名	規　格　等	数量	備　考
メインストレッチャー	ファーノ４０８０Ｓ	１式	予備ベルト２本付
スクープストレッチャー	ファーノ６５ELX	１式	
バックボード	ファーノ２０１０	１式	ベルト３本、頭部固定器具付
折りたたみ式担架	ファーノモデル１２	１式	
布担架（ターポリン担架）	日本船舶（AE-20-13-08）1800×480㎜	２式	ベルト２本付

呼吸管理用資器材

品　名	規　格　等	数量	備　考
人工呼吸・酸素吸入装置	スミスメデイカル㈱ パラパック２００D及び付属品	１式	車載固定　（詳細参照＊１）
携帯用酸素蘇生器	減圧弁オールブラスタイプ	１式	（詳細参照＊２）
酸素ボンベ９．４Ｌ(マンガン製)	車両積載	２本	
車載用電動吸引器	レールダル社ＬＳＵ４０００及び付属品	１式	車載固定（充電式）（詳細参照＊３）
手動式吸引器	バイタログラフ社エマージェンシーアスピ･レーダーＷＥＡ－２	１式	
バッグバルブマスク	レールダルシリコンレサシテータ	各１式	成人用・小児用・新生児用
ライフサポートバッグ	ファーノ モデル５１０７（呼吸管理用バッグ）	１個	

固定用資器材

品　名	規　格　等	数量	備　考
頚椎固定用副子	ネック（M、S）	各１０本	

感染防止用資器材

品　名	規　格　等	数量	備　考
ディスポ手袋(M)	（１箱１００個）	２００箱	
感染防止マスク	（ディスポ　１箱５０枚）	１００箱	
靴カバー	（１箱５０足）	１０箱	

高度救命処置用資機材

品　名	規　格　等	数量	備　考
気道確保用資機材		１式	（詳細参照＊４）
半自動体外式除細動器		１式	車載固定金具付（詳細参照＊５）
輸液用資機材	輸液セット等	１式	（詳細参照＊６）
心電計	液晶モニター	１式	（詳細参照＊７）

消毒用資機材等

品　名	規　格　等	数量	備　考
三角巾		１００枚	
ディスポシーツ		５本	

トリアージ資機材

品　名	規　格　等	数量	備　考
トリアージタッグ	（１箱１００枚）	２箱	
トリアージシート	2,500ｍｍ×2,500ｍｍ	１組	収納ケース付き

看護・処置用資器材

品　名	規　格　等	数量	備　考
携帯用血圧計	日本船舶(タイコス携帯用アネロイド血圧計）ＤＳ６６ハンド型	１式	成人用及び小児用
携帯用電子血圧計	電子血圧計テルモＥＳ－Ｉ１５１	１式	
血糖自己測定器本体	ニプロ製フリースタイルフリーダムライト	１台	
専用電極	ニプロ製（２５枚）フリースタイル血糖センサーライト	１０箱	
単回使用自動ランセット	ニプロ製２８Ｇ　１．０ｍｍ（２５本）	１０箱	
聴診器	リットマン	２本	成人用、小児用各１本
検眼ライト	ＬＥＤアルカップッシュライト　日本メディカルアライアンス　０－９５２－１３	２本	
救急はさみ	万能ハサミ（１９０㎜）　松吉医科機械株式会社２０６０－ＥＳ	２本	
ステンレス製ハサミ	レスキューシザー	１本	
電子体温計	ＣＩＴＩＺＥＮ耳式電子体温計ＣＴ８２０	１個	
ファーストレスポンダーバッグ	松吉医科機械株式会社	１個	
ジャンプキットバッグ	松吉医科機械株式会社　外傷セット用	１個	
防刃ベスト	布製	３着	サイズ　Ｌ
感染防護服	ミドリ安全福井㈱ＥＭＳ－ＭＯＣ（赤／白）	１０着	サイズ　Ｌ
救急用お産セット	オオサキ 災害備蓄用ＯＰリネン（セット内容：オールマット１枚、・マイティシーツ１枚・バスタオル１枚・産パッド（Ｌ）１枚・お産パッド（Ｍ）３枚・臍帯クリップ２個）	１０セット	
応急手当用資機材収納救急バッグ	ウエストポーチ型バッグ（１個）	５セット	
	人工呼吸用携帯マスク（３個）		
	三角巾　（３枚）		
	ガーゼ　（４枚）		
	包帯　中サイズ　（２巻）		
	固定用テープ　（２巻）		
	感染防止用マスクサージカルマスク　（３枚）		
	感染防止用手袋使い捨て手袋　（３組）		
	はさみ　（１丁）		

詳細

＊1	人工呼吸器・酸素吸入装置	1式
内訳	1．スミスメデイカルジャパン㈱　パラパック２００Ｄ　1.5Mホース×ミニカプラ付 （車載固定）本体（標準付属品含む）	1個
	2．成人用マスク	1個
	3．ＰＥＥＰバルブ	1個
	4．テスト肺	1個
＊2	携帯用酸素蘇生器	1式
内訳	1．人工呼吸器救急蘇生セット（スミス　マニテーターセット）※セット内容は（1）～（6）のとおり （1）　マニテーター　Ｌ－５７６－ＪＭ　1個 （2）　酸素マスク（大小）　アンブシリコンカフマスク№.５、№.２　各1個 （3）　酸素吸入マスク(高濃度マスク)　２０個 （4）　流量付減圧弁（ヨーク型）　ＦＬＷ２型　減圧弁　1個 （5）　アルミ酸素ボンベ（２Ｌ）　1本 （6）　収納ケース（布製グリーン）　モデル５１２０　1個	1式
	2．予備アルミ酸素ボンベ（２Ｌ）	1個
＊3	車載用電動吸引器	1式
内訳	1．レールダルサクションユニット　ＬＳＵ４０００（本体、標準品含む）	1式
	2．ＤＣ電源コード付ウォールピラケット	1式
	3．サイドポーチ	1式
	4．ショルダーストラップ	1式
	5．予備フィルター	１０個
	6．予備キャニスター	1個
	7．予備吸引チューブ	1本
	8．予備フィルターチューブ	1本
＊4	気道確保用資機材（食道閉鎖式エアウェイ等）	1式
内訳	1．ラリンゲアルチューブ（＃３、＃４、＃５）	各５箱
	2．気管挿管チューブ（6.5、7.0、7.5㎜）	各４箱
	3．気管内挿管用スタイレツト　Portex 大、中	各３本
	4．気管チューブ固定バンド（トーマスチューブホルダーＳＴ成人用ＷＳＴ－１）	１０個
	5．気管内吸引チューブ（閉鎖式）サクションプロシングルルーメン１２Ｆｒ	２箱
	6．呼気二酸化炭素検出器（イージーキャップⅡ）［６個入り］	２箱
	7．食道挿管判定器具（エアウェイチェッカー）	３個
	8．開口器	1個
	9．バイトブロック（大中小）３種セット	２組
	10．喉頭鏡セット（ダイヤモンド喉頭鏡セットＣ・ブレードＯサイズ追加）	1式
	11．マギル鉗子（大、小）	各1式
	12．収納バック（インチュベーションモジュールバッグ）モデル５１１５	1個
＊5	半自動体外式除細動器	1式
内訳	1．本体　日本光電ＴＥＣ－２５１３（付属品含む）	1台
	2．バッテリーパックＮＫＢ－１０２Ｖ	２個
	3．バッテリーチャージャーＳＤ２０１Ｖ	1個
	4．ＳＤメモリカードQM－０６４Ｄ	1枚
	5．除細動レポート表示ソフトウェア（ＱＰ－５５１Ｖ）	1個
	6．除細動パッドＰ－５２１	１０個
	7．ウォホルマウントＫＧ－２５１Ｖ	1個
	8．記録用紙　ＲＱＳ５０－３	２箱
＊6	輸液用資機材	1式
内訳	1．静脈留置針　ＴＥＲＵＭＯ　シュアシールド・サーフロ　（５０本入） ２２Ｇ×１インチ	４箱
	2．テルモ輸液セット（２０セット入）	５組
	3．留置針固定用テープ（メッシュタイプ１００㎜×１００㎜）TEGADERM	３箱
	4．駆血帯（井ノ内式）	３本
	5．収納バッグ（ＩＶモジュールバッグＳ－６００）	1個

＊７	心電計	１式
内訳	１．ベッドサイドモニター本体 日本光電ＢＳＭ－３５６２ （付属品として除細動器テストロード１個、ＦＯＷ５０－２－１００（１０個入）２箱を含む）	１台
	２．バッテリーパックＮＫＢ－１０２Ｔ	１個
	３．フィンガープローブＴＬ－２０１Ｔ	１個
	４．マルチプローブＴＬ－２２０Ｔ	１個
	５．ＣＯ２キッドＴＧ－９０２Ｐ	１式
	６．エアウェイアダプタＲ８０４	１個
	７．心電図電極（ビトロード　１５０個入）	１０箱
	８．ディスポオキシプローブＴＬ－２７２Ｔ（２４本入）	２箱

福井市消防局の指定マーク（高規格救急車）

前

高規格救急車　参考写真①

正面より

右側面より

左側面より

高規格救急車　参考写真②

後方より

左スライドドア開放

後方ハッチ開放